

小学校・授業展開例②

- 人権教育上のねらい（普遍的な人権課題「多様性の尊重・共生」）
性の多様性を尊重した周りの人おの関わり方について学ぶことで、全ての人の性のあり方を大切にすることができるようにする。
・関連する個別の人権課題：性的指向・性自認
- 関連する教科等
 - ・学級活動（2） 日常の生活や学習への適応と自己の成長及び健康安全
（イ よりよい人間関係の形成）
 - ・体育 G保健（2） ア 体の発育・発達について理解すること
（第3学年及び第4学年の内容）
 - ・道徳 A「個性の伸長」 B「相互理解、寛容」
- 具体的な指導場面
 - ・学級の人間関係ができはじめた時期
 - ・運動会の事前指導
 - ・校外学習（宿泊学習・修学旅行等）の事前指導
- 展開

時間	学習活動 発問（T） 児童の反応例（C）	教師の働きかけ（・） 人権教育上の配慮（◎）
導入 5分	1 「〇〇らしさ」について考える。 T 自分が「女らしさ」、「男らしさ」を決めつけていると感じるのは、どんなときですか。 C 男の子なのに、重いものが持てないとバカにされたとき。 C 女の子は、かわいい服装をしないといけないと言われたとき。	・児童からの発言がない時は、教師から自分の体験としての話をする ことで、児童が発言しやすい雰囲気をつくる。
自分や他の人の性のあり方を大切にするには、どうしたらよいか考えよう。		
展開 35分	2 行動について話し合う。また、そのような行動（*）をしている人への対応を考える。 T 「女だから」「男だから」などという言葉を使うことは良いでしょうか。 C 「女らしさ」、「男らしさ」を決めつけてはいけない。 C 「男」・「女」は関係ない。	*「そのような行動」とは、その人の性のあり方を認めない発言をしたり、からかって笑いものにしたりすること。 ・ワークシートの「理由」の欄には、理由の他にどのように対応するかも考えたら記述するように伝える。

<p>T 「好きな男の子（女の子）は？」と聞くことは良いでしょうか。</p> <p>C 好きな人は異性かわからないので、男の子などと決めつけてはいけません。</p> <p>C 「好きな人はいる？」などと言う。</p> <p>T 性のあり方を、笑いやからかいのネタにするのは良いでしょうか。</p> <p>C 人の性のあり方はいろいろあるので、笑ったり、からかったりするのはいくつかのことだと言う。</p> <p>T 「オカマ」「オネエ」などの言葉を使うことは良いでしょうか。</p> <p>C 「オカマ」や「オネエ」は差別であるからいけない。</p> <p>T 共通する問題点は何でしょうか。</p> <p>C 相手のことを考えていない。</p> <p>C 勝手な思い込みをしている。</p> <p>C 「男らしく」「女らしく」と決めつけて否定している。</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 性のありかたを勝手に決めつけてはいけないことを伝える。 • 言った本人は悪気がなかったとしても、周囲からのこうした言動が小さな傷となり、それが積み重なって苦しんでいる人がいることを伝える。 • 必要に応じて、「レズ」や「ホモ」などの省略形も差別的な意味をもつ言葉であることを伝える。 <p>※レズビアン （女性を恋愛対象とする女性） ホモセクシュアル （同性を恋愛対象とする人）</p>
<p>自分や他の人の性のあり方を大切にするには、否定せず、自分やその人らしさを大切にする。</p>	
<p>3 性の多様性リーフレット「3.ほかの人の性のあり方を大切にしよう」を読む。</p> <p>T 性のあり方を決めつけたり、からかったりすることは人権侵害です。また、他の人に勝手に話すことも人権侵害になります。(P.3)</p> <p>4 性の多様性リーフレット「4.全ての色を大切にしよう」を読む。</p>	<ul style="list-style-type: none"> • アウティングは、その人の居場所を奪ったり、プライバシーの侵害になるため、絶対にしないように伝える。 • 相談されて一人で抱えきれない場合は、信頼できる大人に相談する方法もあることを伝える。 <p>◎性の在り方は多様であることを伝える。(知識)</p> <ul style="list-style-type: none"> • 性のものさしは発表させたり、友達と話し合ったりしないようにする。

	<p>T 性のあり方は、「男」「女」ではっきり分けられるものではありません。そのため、色の境界がない「グラデーション」や「レインボー」に例えられます。一人一人の色のあり方を大切にしましょう。</p>	<p>考えさせる場合は、記入ではなく、心の中で考えるようにさせる。</p> <ul style="list-style-type: none"> •ものさし上の位置が一人一人違うため、組み合わせは、無数で人の数だけ性のあり方が存在するので、全ての色を大切にするように伝える。
<p>終末 5分</p>	<p>5 今日の学習を振り返る。</p> <p>T ワークシートに感想を書きましょう。</p> <p>T 性のありかたについて悩みがあったら、抱え込まないで先生などに相談しましょう。また、電話などで相談できる窓口もあります。</p>	<ul style="list-style-type: none"> •性のあり方を相談するかは児童の自由なので、相談を強要しないようにする。

性のあり方について考えよう

名前（ ）

1. 行動について良いと思うものには○、いけないと思うものには×に丸を付けましょう。また、理由も書きましょう。

① 「女の子だから」、「男の子だから」などという言葉を使う。	○ ・ × 理由 _____
② 「好きな男の子（女の子）は？」とたずねる。	○ ・ × 理由 _____
③性のあり方を、笑いやからかいのネタにする。	○ ・ × 理由 _____
④ 「オカマ」、「オネエ」などの言葉を使う。	○ ・ × 理由 _____

2. 授業の感想を書きましょう。
